

国勢調査を基に開発した「SMART Census」第1弾 家族類型×世代で、そこに住む家族像が見えてくる 『ライフステージマトリクス』をリリース ～国勢調査2020（メッシュ速報版）の提供も開始～

技研商事インターナショナル株式会社（名古屋本社：愛知県名古屋市、東京本社：東京都新宿区、代表取締役：小島智海、以下当社）は、より精緻な商圈把握に役立つような様々な統計データを最適化した「SMART Census（スマートセンサス）」第1弾を、2023年1月10日（火）よりリリースいたします。また、2020年国勢調査（メッシュ速報版）の提供も2022年12月より開始しております。

なお、「SMART Census」は、お客様のニーズを捉えながら今後もラインナップの幅を広げていき、より精緻で高度な商圈分析・エリアマーケティングを支援してまいります。

■ 統計データを応用し、リアルな地域特性を浮彫りにする「SMART Census」

国勢調査等の公的統計は、国内最大級・最高精度のリーサーチデータですが、収録データ項目は必ずしも市場調査、地域分析、エリアマーケティング向けに最適化されたものではありません。生活者の価値観、ライフスタイルの多様化を受け、より精緻で具体的な地域・商圈理解の重要性が高まるなか、公的統計等の様々なデータを企業にとって有益なデータへと最適化（スマートデータ化）することが求められています。

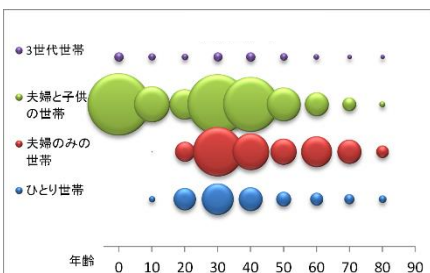
当社は30年を超える小地域統計データ「GEO DATA」の開発で培ったノウハウを活かし、この度、独自技術を用いて国勢調査のスマートデータ化を実現。統計データでは分からない指標を独自開発し、「SMART Census」として提供する運びとなりました。まずは第1弾として、IPF法等を活用し“家族類型”と“年代（世帯主年齢）”をクロスして把握できる小地域推計データ「ライフステージマトリクス」の提供を開始いたします。

ライフステージマトリクスの活用により、単に「単身世帯が多いエリア」という情報ではなく、「単身の若い世代が多い」や「単身のシニア世代が多い」といったよりリアルな把握が可能になり、実務で役立つマーケティング指標として応用できるようになります。

○ ライフステージマトリクス可視化例

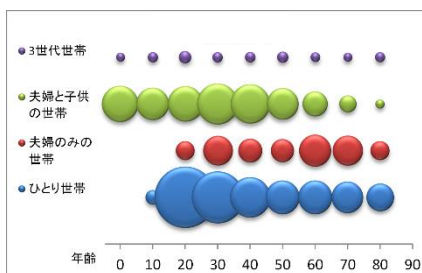
豊洲駅と高田馬場駅、高島平駅、それぞれ半径500m圏内の居住者のライフステージマトリクスを、当社GIS（地図情報システム）「MarketAnalyzer™ 5」で可視化しました。（下記図は分析イメージです）

豊洲駅周辺



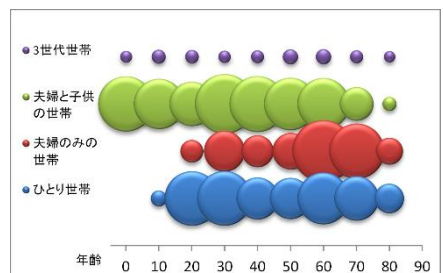
「夫婦と子供の世帯」の多さだけでは、子育て真っ盛りの世帯が多いのか、子供が巣立つ前の世帯が多いのかが見えにくいですが、世代とクロスすることで、豊洲は前者のニューファミリー構造だと分かる。

高田馬場駅周辺



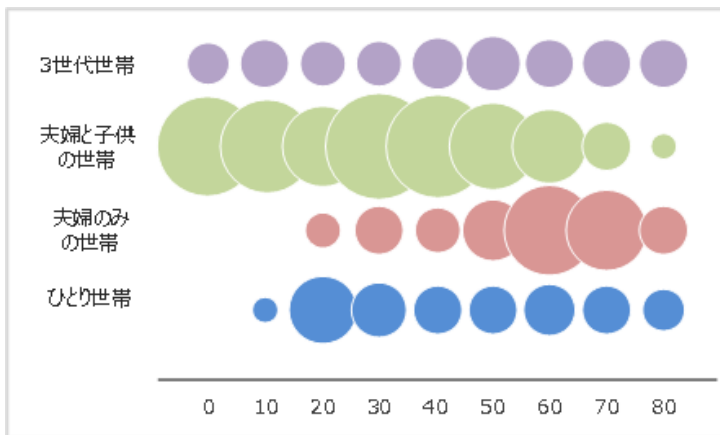
「単身世帯が多い」という情報だけでは、どんな街か見えにくいですが、ライフサイクルマトリクスだと、20～30代の単身世帯が多いと分かり、学生や新社会人が多く住むエリアであることが見て取れる。

高島平駅周辺



高島平は公団住宅が多いことからシニアが多い印象を受けがちだが、若い単身層や子育てファミリー等、混在しているエリアであることが見て取れる。

○ SMART Census の独自指標：家族類型×年代（世帯主年齢）について



(スマートセンサスのコア技術)
マイクロシミュレーションモデル
IPF 法/IDW 法/CO 法
網羅率の向上技術等

特許取得済

第 6317940 号 (高精度小地域シミュレーションシステム)
第 6411148 号 (品目別消費支出シミュレーションシステム)

■ 国勢調査 2020 (メッシュ速報版) データ概要

国勢調査は、総務省が 5 年ごとに調査する、国内に住む全ての人や世帯を対象にした最も基礎的かつ最大の統計データで、国や自治体の行政をはじめ、民間企業や研究機関で広く活用されています。年齢・性別・住宅関連をはじめ約 250 項目を有し、その集計結果は日本のマーケット分析に必須のデータとなります。

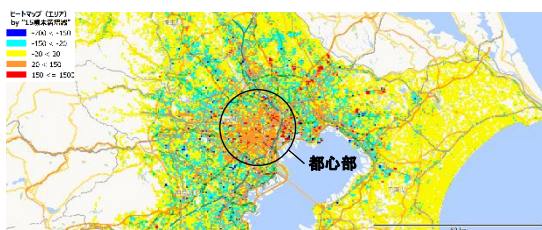
当社では、2022 年 4 月にいちやく町丁目版をリリースしていますが、GIS (地図情報システム) における統計データ活用においてはメッシュ地図も幅広く活用されているため、この度、国勢調査 2020 (メッシュ速報版) をリリースしました。

○ 地図上への可視化例

2020 年と 2015 年での、国勢調査における「総人口」、「15 歳未満人口」、「15-64 歳人口」、「65 歳以上人口」、「外国人」それぞれの増減率を、当社 GIS (地図情報システム) 「MarketAnalyzer™ 5」にて可視化した例です。

※画像は、「15 歳未満人口」のサンプルです。

1 都 3 県エリア



▼可視化データはこちら

https://www.giken.co.jp/static/2022/12/kanto_mesh.mp4

1 都 3 県では、都心部を中心に人口が増えていることがわかる。

年齢別でみると若年層・労働力人口は都心部中心に増えているが、老年層は郊外が増えており、都心部の活性化・郊外の衰退が見取れる。都心部でも新宿周辺は外国人を含め全体の年齢層で減少が見られる。

関西エリア



▼可視化データはこちら

https://www.giken.co.jp/static/2022/12/kansai_mesh.mp4

大阪では市内で全年齢層と外国人が増え郊外の高齢層が減少している。

京都は若年・労働力人口が減少し高齢層が増加し首都圏郊外のような状態。

神戸は三宮近辺のみ若年・労働力人口が増え高齢層が減少その周りでは逆の状態。

■ 無償提供版の GIS（分析ツール）に搭載し、トライアル環境を提供

当社で現在実施している GIS「MarketAnalyzer™ 5」無償提供キャンペーンでも、SMART Census および国勢調査 2020（メッシュ速報版）をお試しいただけます。

▶ キャンペーンの詳細はこちら：

<https://www.giken.co.jp/mka-lp202206/>

■ 「SMART Census」無償トライアルについて（当社 GIS ユーザー向け）

「SMART Census」の活用メリットを、より多くの方に実感していただけるよう、当社 GIS「MarketAnalyzer™ 5」をご契約のユーザー様へも「SMART Census」の無償トライアルを実施いたします。お気軽にお問合せください。

（お問い合わせ先）

TEL：03-5362-3955

お問い合わせフォーム：<https://www.giken.co.jp/contact/>

■ 当社 GIS 「MarketAnalyzer™ 5」について

高度で探索的な分析を可能とする商圈分析・エリアマーケティング用の GIS で、国内 2,000 社以上の導入実績があります。オンプレミス版やクラウド版など様々なラインナップを用意。エリアごとの居住者属性のセグメントを知ることができる「c-japan®」を利用すれば、地図上に人口、世帯、消費、年収などの統計データを重ね、店舗商圈のマーケットボリュームやターゲット分布を瞬時に把握することができるという特長があります。

▶ 製品 Web ページ：<https://www.giken.co.jp/products/marketanalyzer/>

■ 当社について

マーケティング向けデータ分析ツールの提供・運用支援を通じ、マーケティングデータ領域のエコシステム構築を進めることで、企業のデータに立脚した事業推進をサポートします。

商圈分析、エリアマーケティング向け GIS (地図情報システム)の提供

- ・商圈分析/エリアマーケティング用 GIS「MarketAnalyzer™ 5」
- ・GPS 位置情報データを搭載したクラウド GIS「KDDI Location Analyzer」他

蓄積した分析データ・ノウハウの提供

- ・データ・API・GIS エンジンの提供を通じたデータ戦略高度化の支援
- ・インスタの来訪者検知の仕組みの構築
- ・デジタル広告のセグメントの高度化

[会社概要]

会社名：技研商事インターナショナル株式会社

代表者：代表取締役 小嶋 智海

所在地：名古屋本社：愛知県名古屋市東区主税町 2-30 GSI ビル

東京本社：東京都新宿区新宿 2-1-12 PMO 新宿御苑前 7F

設立：1976 年 1 月

資本金：231,125,000 円

URL：<https://www.giken.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

技研商事インターナショナル株式会社 東京本社（担当：マーケティング部 市川）

TEL：03-5362-3955

お問い合わせフォーム <https://www.giken.co.jp/contact/>